

NIPPON MONO ICHI in 金沢 21 世紀美術館 開催記念特別フォーラム

～地域ブランドを創造するためのヒト・モノの役割とは～

全国各地において、地域資源を活用したブランドづくりが注目されています。
今回のフォーラムでは、ブランド価値向上のヒントを探るべく、作り手やセレクトショップバイヤー、雑誌編集者、支援機関専門員など各分野の第一線で活躍するメンバーで構成したパネルディスカッションを展開します。
ものづくり・サービスを営む事業者様、その方々を支える支援機関の方々も必見の貴重なフォーラム形式の公開型意見交換会です。皆様ふるってご参加ください。

NIPPON
MONO
ICHI
in 金沢 21 世紀美術館

【日時】平成 28 年 2 月 2 日(火) 13:30～15:00

【場所】金沢 21 世紀美術館地下 1 階 シアター21

【参加定員】120 名 【参加費】無料



パネリスト

坪井一雄(つぼい かずお)

株式会社ワールドフォトプレス広告営業統括・常務取締役
中小機構本部 地域活性化支援チーフアドバイザー
1947 年生まれ。フリーカメラマン、コピーライター、クリエイティブ・ディレクターを経て出版活動に入る。「モノ・マガジン」の創刊をはじめ、数々の雑誌のエディトリアル・アドバイザーを務めるほか、商品の企画・開発及びコンサルティングを行う。



パネリスト

高橋俊宏(たかはし としひろ)

株式会社柵出版社 Discover Japan 統括編集長
1973 年岡山県生まれ。1999 年柵出版社入社。
建築やインテリア、デザイン系のムックや書籍など幅広いジャンルの出版を手掛ける。2009 年に日本の魅力、再発見をテーマにした雑誌「Discover Japan」を創刊。雑誌を通して地方活性の活動にも積極的に関わる。



パネリスト

土村真美(つちむら まさみ)

アッシュペーパー株式会社
水金地火木土天冥海 バイヤー/ディレクター
1977 年石川県金沢生まれ。2001 年アッシュペーパー入社。
東洋の美しい手仕事をテーマに、広く日本、アジア、ヨーロッパより買付を行い、伝統的細工を現代のスタイルに取り入れる提案を行っている。



パネリスト

能作克治(のうさく かつじ)

株式会社能作 代表取締役
福井県出身。大学卒業後、新聞社に写真記者として勤務。結婚を機に、妻の実家である富山県高岡市で100年続く老舗メーカー「能作」に入社。食器の常識を覆す「曲がる器」を生み出し、ライフスタイルの変化を捉えた商品開発を実践。国内外で大きな注目を集めている。



パネリスト

藤元哲也(ふじもと てつや)

中小機構北陸本部 統括プロジェクトマネージャー
銀行、ベンチャーキャピタルにおいて、中小・ベンチャー企業の事業計画策定、販路開拓等の支援に携わる。
平成 17 年 4 月より、中小企業基盤整備機構北陸支部(当時)において新連携事業に参画。



ファシリテーター

山本聖(やまもと さとし)

中小機構本部 プロジェクトマネージャー
一般社団法人 地球 MD 代表理事
元(株)小田急百貨店商品統括部マーチャンダイザー。郊外店舗と都心店舗の衣料品全般の仕入れ担当者として従事。2008 年より中小機構本部にて全国の中小企業の支援活動を推進中。